

2024 年度実施 第 III 期

慶應義塾大学大学院

メディアデザイン研究科

後期博士課程 入学試験要項



I 期 2024 年 9 月入学・2025 年 4 月入学

II 期 2025 年 4 月入学・2025 年 9 月入学

III 期 2025 年 4 月入学・2025 年 9 月入学

(2024 年 10 月)

個人情報の取り扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願、入学手続、ならびに入学後にお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾各部門におきまして、①入学試験実施（出願処理、試験実施、合格発表）、②入学手続、③学事（学生が関与する学術研究活動を含みます。）に関する管理、連絡および手続、④学生生活全般に関する管理、連絡および手続、⑤大学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、⑥寄付金、学校債、維持会および慶應カードの募集等に関する連絡、⑦本人および保証人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡、⑧三田会（同窓会）に関する書類送付とこれらに付随する事項を行うために利用します。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

上記の業務は、その一部を慶應義塾より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

また、慶應義塾では三田会（同窓会）活動を支援する一環として、卒業後も三田会（同窓会）から要請があった場合は、所定の手続および審査の上で必要な範囲内において個人情報を提供することがあります。

その他、法律上開示すべき義務を負う場合や、学生本人または第三者の生命／身体／財産を保護するために必要であって本人の同意を得ることが困難な場合など、法令上の例外事由に該当する場合には、第三者に個人情報を開示することがあります。

慶應義塾は、以上の場合を除いて、同意なく、個人情報を第三者に開示いたしません。

各手続にお進みいただいた場合には、以上の点にご同意いただいたものと取り扱わせていただきます。予めご了承ください。

目次

1. メディアデザイン研究科への招待	1
2. 専攻と募集定員	2
3. 一般入学試験	2
3.1. 出願資格	2
3.2. 事前審査	3
3.3. 出願および選考日程	4
3.4. 入学試験の内容	4
3.5. 出願書類	5
3.6. 研究計画書	8
3.7. 教員との連絡について	9
4. 社会人入学試験	9
4.1. 出願資格	9
4.2. 事前審査	9
4.3. 出願および選考日程	10
4.4. 入学試験の内容	10
4.5. 出願書類	11
4.6. 教員との連絡について	11
5. 出願について	11
5.1. 出願書類の提出方法	11
5.2. 考査料	12
5.3. 出願に関する注意事項	13
6. 合格発表について	14
7. 入学手続について	15
7.1. 入学手続書類の入手方法	15
7.2. 入学手続期間	15
7.3. 入学手続書類の提出先および郵送方法	15
7.4. 提出書類	16
7.5. 入学時に必要な費用	19
7.6. 入学手続完了通知	20
7.7. 入学辞退について	20
8. 学校債・寄付金について	20
8.1. 慶應義塾債（学校債）・慶應義塾教育振興資金（寄付金）について	20
8.2. 福澤基金（寄付金）・小泉基金（寄付金）について	21
9. 奨学制度	21
10. 安全保障輸出管理	21

1. メディアデザイン研究科への招待

—破壊的創造性で夢の未来を形作る

メディアデザイン研究科 (KMD) は、イノベーションを自ら生み出し社会に向けて価値を創出する能力を持つ「メディア・イノベータ」の育成をミッションとしています。メディア・イノベータは分野や国境の枠を超えてグローバルに活動し、創造社会を先導していきます。

加速する創造社会

現在、グローバルな社会が感染症、地域紛争、環境問題など複雑な課題に多数直面し、これまでの常識や価値観、社会システムが通用しなくなりつつあります。また、デジタルトランスフォーメーションにより、社会の構造や機能が大きく変化し始めました。このような不確実性と速い変化の時代においては、先端的なデジタル技術によって加速化するデジタルトランスフォーメーションを軸としながら、持続可能な望ましい社会の再構築が急務です。そのためには、これまでの常識や慣習にとらわれず、望ましい未来を描くフューチャーズ・リテラシー（未来創造力）が必要です。従来からの問題解決型ではなく、新しい価値を社会に提案するイノベーションによって市場と社会を創り出すための実践的な活動を行い、未来を描き先導できる次世代グローバルリーダーの育成を続けていきます。

KMD では、フューチャーズ・リテラシーを獲得するためにドリムドリブンデザインと名付けたメソッドを用いて未来を描いています。破壊的イノベーションを起こすために様々な手法を用いて未来を実現する独創的なアイデアを発想し、プロトタイプを何度もつくる作業 (MAKE)を行います。それに止まらず、プロトタイプを社会に届ける研究と実践 (DEPLOY) を行います。また実際に社会にイノベーションを提供した後、その成果の社会的インパクト (IMPACT) の研究と実践も行っています。この一連のプロセスを支えているのが破壊的創造力 (クリエイティビティ) であり、それは様々な視点から物事を捉えて新しいアイデアや表現、プロセスをゼロから生み出し、ユニークな社会的価値を創り出す力です。

社会的インパクトの追求

KMD では、メディア・イノベータを育成するため、理論と実践のバランスを保ちながら、ゼロ (アイデア) からイノベーションを創造し、それが市場に提供されて社会的インパクトを生み出すまでの、一連の展開を実践していきます。これを「リアルプロジェクト」と呼び、KMD の活動の中心となっています。

学術的な貢献を超え、新しい製品やサービスなどのビジネス展開や標準化、制度改正の提言など、グローバルな創造社会へのインパクトを目標としています。国際社会の一員として先端的な活動を行うため、英語と日本語を公用語とし、オンライン空間と物理空間の融合をめざした環境整備を行っています。

リアルプロジェクトでは地域間のコラボレーション手法やグローバルに通用する共通性の把握、地域性に適応するための順応力などのトランスナショナル・マインドを養うとともに、イノベーションの創出を目指します。様々な専門性や文化価値で構成されるダイバーシティのあるチームを組織し、その力を最大限発揮するための 21 世紀型リーダーシップの経験を積む実践的な学びの場としても位置づけられています。

国際人としてのグローバルリーダー

グローバル化する社会では、地域の特有な文化や経済価値を理解し、地域間の文化価値の差を尊重でき、さらには専門分野の枠を超えてコラボレーションできる人材を国際人と呼びます。国際人には共通言語としての英語力、知性、マナーなどに加え、地域性を理解する力が求められます。また、地球視点に立ち、持続可能な未来社会を実現するための活動に貢献することも重要なリーダーの資質です。そのため、国内外に KMD の拠点および提携拠点を設置し、国際的なパートナーとのコラボレーション・プロジェクトを実施しています。また、共通言語としてプロジェクト遂行に必要な英語力を獲得するための科目も設置しています。

未来社会のための 3 つのリテラシー

望ましい未来社会を構築するためには、革新的な技術によるデジタルトランスフォーメーション、新しい社会構造と価値を変革するソサエタルトランスフォーメーション、一人一人の価値観と行動変容によるヒューマントランスフォーメーションが求められています。人、動植物を含む自然、ロボットなどのマシンが共存する持続可能な社会の姿を描くことが急務です。この社会変革を先導するためには、未来を描くためのフューチャーズ・リテラシー、現在の社会構造、価値観、常識にとらわれないイノベーション・リテラシー、オンライン空間と物理空間を融合させて活動をするためのメディア・リテラシーの 3 つのリテラシーが必須です。KMD では、実践をとおして 3 つのリテラシーとマインドセットを獲得していきます。

2. 専攻と募集定員

課程	専攻	定員
後期博士課程	メディアデザイン専攻	10 名

* 上記定員は、4 月入学者、9 月入学者の各年度、各出願方法の合計です。

* 「3. 一般入学試験」の他、「4. 社会人入学試験」があります。

3. 一般入学試験

3.1. 出願資格

以下の各項目のいずれかに該当することが必要です。ただし、第 3 号、第 4 号による出願を希望する場合は、出願資格の認定を受けるため、事前審査（「3.2. 事前審査」参照）が必要となります。

第1号. 日本国内において、大学院修士課程または専門職学位課程を修了した者および修了見込みの者

第2号. 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者および授与される見込みの者

第3号. 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号参照）

第4号. 修士課程を修了した者と同等以上の学力があると大学院メディアデザイン研究科が認めた者で 24 歳に達している者および達する見込みの者

※ 第 3 号に該当する者とは、大学を卒業、または日本国外において学校教育の 16 年の課程を修了した後、入学時まで大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により修士の学位

を有する者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者を示す。

3.2. 事前審査

第 3 号または第 4 号による出願を希望する場合は、事前に出願資格の認定が必要となりますので、以下のとおり必要書類を提出してください。なお、事前審査用に一度提出された書類であっても、出願に際して出願書類として提出を求められた場合は、再度提出する必要があります。

- ・ **全ての必要書類**：書類を PDF データに変換した上で、所定の Web サイトにアップロードしてください。アップロード用の Web サイトは個別に案内しますので、日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当のメールアドレス<kmd@info.keio.ac.jp>宛に、事前審査を希望することを明記した電子メールを、提出期間内に送信してください。なお、必要書類の電子メール添付での送信は行わないでください。

アップロード用の Web サイトの情報は、上記の電子メールを受信後 3 日以内（休祝日を除く）に送信いたします。電子メールの送信から 3 日（休祝日を除く）が経過しても入試担当からの返信がない場合は、再度電子メールを送信してください。

書類のアップロードは、アップロード用の Web サイトの情報を受け取った日を含めて 2 日以内に完了させてください。アップロード完了後は、上記のメールアドレス宛に連絡を行ってください。

- ・ **卒業証明書および成績証明書**：卒業証明書および成績証明書は、PDF データの提出に加えて、原本の郵送も必要です。提出期間内（締切日消印有効）に、日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当に郵送（国内からは簡易書留速達または書留速達、日本国外からは FedEx、DHL 等の郵便物の追跡ができる国際輸送サービス）してください。

提出期間：

第 I 期	2024 年 4 月 1 日（月）	～	4 月 5 日（金）
第 II 期	2024 年 7 月 29 日（月）	～	8 月 2 日（金）
第 III 期	2024 年 11 月 11 日（月）	～	11 月 15 日（金）

提出先（卒業証明書および成績証明書）：

慶應義塾日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

Tel: 045-564-2517

該当項目	必要書類
第 3 号・第 4 号	出願資格事前審査申請書*、履歴書（書式自由）、最終学歴の卒業証明書・成績証明書、職務経歴書、研究業績一覧、成果物（論文、作品等）一覧など大学院修士課程を修了したものと同等以上の学力があると判断できる資料

* 出願資格事前審査申請書は、大学院メディアデザイン研究科 Web サイトからダウンロードしてください。

3.3. 出願および選考日程

	I 期	II 期	III 期
入学時期	2024 年 9 月入学 2025 年 4 月入学	2025 年 4 月入学 2025 年 9 月入学	2025 年 4 月入学 2025 年 9 月入学
出願期間 *1	2024 年 5 月 1 日（水） ～5 月 9 日（木） 23:59 （日本時間）	2024 年 8 月 28 日（水） ～9 月 5 日（木） 23:59 （日本時間）	2024 年 12 月 4 日（水） ～12 月 12 日（木） 23:59 （日本時間）
1 次選考 合格発表 *2	2024 年 6 月 11 日（火） 13:00（日本時間）	2024 年 10 月 8 日（火） 13:00（日本時間）	2025 年 1 月 21 日（火） 13:00（日本時間）
2 次選考	2024 年 6 月 22 日（土） 6 月 23 日（日）	2024 年 10 月 19 日（土） 10 月 20 日（日）	2025 年 2 月 1 日（土） 2 月 2 日（日）
2 次選考 合格発表 *2	2024 年 6 月 25 日（火） 13:00（日本時間）	2024 年 10 月 22 日（火） 13:00（日本時間）	2025 年 2 月 4 日（火） 13:00（日本時間）

*1 出願の詳細は「3.5. 出願書類」および「5. 出願について」を参照してください。

*2 合格発表の詳細は「6. 合格発表について」を参照してください。

3.4. 入学試験の内容

1 次選考では書類審査を行います。提出された資料、特に研究計画書（「3.6. 研究計画書」参照）から学力水準、研究意欲、研究能力等を総合的に判断し、1 次選考合格者を決定します。

2 次選考では 1 次選考合格者を対象に口頭試問を実施します。日本語もしくは英語のうち、希望する言語を選択することができます。使用言語が 2 次選考の結果に影響することはありません。日本語と英語のどちらも母語としない者については、2 次選考で語学力を確認します。

なお、2 次選考はオンライン（Zoom）で行います。詳細は 1 次選考の合格発表後に個別に案内します。原則として指定した受験時間は変更することはできません。以下の点に留意して準備をお願いします。

1. Web カメラおよびヘッドホン、マイクを各自ご用意ください。スピーカーは使わないようにしてください。

2. 受験をする部屋は個室とし、同室に他の人が居ないようにしてください。
3. 事前にオンライン環境のアクセステストを行います。原則として、アクセステスト実施日は受験当日と同じ部屋を使用してください。なお、特別な理由があって異なる部屋を利用する場合は、アクセステストの中で相談してください。

3.5. 出願書類

すべての出願書類は、Web エントリーシステム上にデータとしてアップロードする必要があります（一部出願書類の原本は別途郵送も必要となります）。出願書類の提出方法の詳細は、「5. 出願について」を参照してください。

すべての出願書類の所定の位置または右上に、受験番号を記入してください。受験番号は Web エントリー時に発行されます。また、出願書類はすべて日本語または英語で作成されたものを提出してください。

事前審査用に一度提出された書類であっても、出願に際して出願書類として提出を求められた場合は、再度提出する必要があります。

提出書類	アップロード フォルダ*1	原本 郵送	注意事項
証明写真	-	不要	<p>(1) 以下の条件を満たす証明写真（画像データ）を Web エントリーシステムにアップロードしてください。</p> <p>鮮明なカラー画像であること（白黒画像は不可）。肩から上の上半身、正面、無帽で背景や枠がないもの。背景は、白、青またはグレーを基調とした無地であること（背景が風景やカーテンなどは不可）。写真加工アプリ等を用いて画像に修正を施していないこと。画像データの形式は「JPEG」であること（ファイル拡張子は jpg）。画像データのサイズは 100KB 以上、5MB 以下であること。</p> <p>(2) 以下のような証明写真（画像データ）は不適切とみなされます。</p> <p>正面を向いていない（顔が横向き等）／無背景でない（風景や柄が映っている）／照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない）／ピンボケや手振れにより不鮮明／前髪が長すぎて目元が見えない／顔に影がある／背景に影が写っている／マフラーやスカーフで輪郭が隠れている／サングラスやカラーコンタクトレンズ</p>

			<p>を着用している／顔が大きすぎて一部が切れている／顔が小さすぎる</p> <p>(3) 合格者については、アップロードされた証明写真（画像データ）を学生証用写真として使用します。</p>
<p>考査料の支払いを証明する書類（振込金受付証明書等）</p>	A	不要	<p>「5.2. 考査料」を参照してください。</p>
<p>修了（見込）証明書*2</p>	A	<u>必要</u>	<p>(1) 2024 年 9 月に入学する者は 2024 年 9 月 21 日まで、2025 年 4 月に入学する者は 2025 年 3 月 31 日まで、2025 年 9 月に入学する者は 2025 年 9 月 21 日までに修士課程を修了したこと（または修了すること）を証明する修了証明書（または修了見込証明書）を提出してください。</p> <p>(2) 学部の成績証明書に卒業年月日が記載されていない場合は、学部の卒業証明書も提出してください。ただし、本学大学院メディアデザイン研究科修士課程修了（見込）者は、学部の卒業証明書の提出は不要です。</p> <p>(3) 原本、または原本の複製であると公的に証明されたもの以外は受け付けられません。ただし、デジタル版の卒業（見込）証明書しか提出できない場合、証明書付きの PDF または大学から出願期間内に kmd-office@adst.keio.ac.jp 宛に電子メールで直送された PDF であれば受け付けます。</p> <p>(4) 修了証明書が提出できない場合は、学位記の原本の複製であると公的に証明されたものを提出してください。</p> <p>(5) 日本語または英語で書かれたものに限ります。それ以外の言語で記載されている場合は、必ず日本語または英語の翻訳と、翻訳証明書を添付してください。*3</p> <p>(6) 中国大陸の大学を卒業した者も、在籍していた高等教育機関が発行する卒業（見込）証明書を提出してください。「教育部學歷證書電子注冊備案表」は認められません。</p> <p>(7) 用紙右上の余白に受験番号を記入してください。</p>

<p>修士学位取得 (見込) 証明書 *日本国外の大学 を修了の場合のみ</p>	A	<u>必要</u>	<p>(1) 修士学位取得(見込) 証明書を提出してください。ただし、修了(見込) 証明書に学位を取得したこと(取得見込であること) が記載されている場合は、提出は不要です。</p> <p>(2) 学位取得証明書が提出できない場合は、学位記の原本の複製であると公的に証明されたものを提出してください。ただし、デジタル版の学位取得(見込) 証明書しか提出できない場合、証明書付きの PDF または大学から出願期間内に kmd-office@adst.keio.ac.jp 宛に電子メールで直送された PDF であれば受け付けます。</p> <p>(3) 日本語または英語で書かれたものに限り、それ以外の言語で記載されている場合は、必ず日本語または英語の翻訳と、翻訳証明書を添付してください。*3</p> <p>(4) 中国大陸の大学を卒業した者も、在籍していた高等教育機関が発行する学位取得(見込) 証明書を提出してください。「教育部学歴證書電子注冊備案表」は認められません。</p> <p>(5) 用紙右上の余白に受験番号を記入してください。</p>
<p>成績証明書*2 (学部・修士)</p>	A	<u>必要</u>	<p>(1) 原本、または原本の複製であると公的に証明されたもの以外は受け付けられません。ただし、デジタル版の成績証明書しか提出できない場合、証明書付きの PDF または大学から出願期間内に kmd-office@adst.keio.ac.jp 宛に電子メールで直送された PDF であれば受け付けます。</p> <p>(2) 学部および修士課程の成績証明書を提出してください。ただし、本学大学院メディアデザイン研究科修士課程修了(見込) 者は、学部の成績証明書の提出は不要です。</p> <p>(3) 複数の大学・大学院を卒業・修了(見込) の受験者は、それぞれの成績証明書。</p> <p>(4) 現在、他大学院に在籍中、もしくは他大学院を修了した出願者は、出身大学および大学院の成績証明書。修士・博士いずれも在籍していた場合はそれぞれの証明書。</p> <p>(5) 編入等で複数の教育機関(大学、短大など) にまたがって在籍した(している) 出願者は、それぞれの成績証明書。</p> <p>(6) 日本語または英語で書かれたものに限り、それ以外の言語で記載されている場合は、必ず日本語または英語の翻訳と、翻訳証明書を添付してください。*3</p> <p>(7) 中国大陸の大学を卒業した者も、在籍していた高等教育機関が発行する成績証明書を提出してください。「教育部学</p>

			<p>歴証書電子注冊備案表」は認められません。</p> <p>(8) 用紙右上の余白に受験番号を記入してください。</p>
<p>本人証明</p> <p>*該当者は提出必須</p>	A	不要	<p>(1) Web エントリー時の氏名が出願書類に記載された氏名と異なる場合は、戸籍抄本・登録原票記載事項証明書等、同一人物であることを証明する書類を提出してください。日本国籍以外の方は、パスポートに記載されている氏名を使用してください。また、通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。</p> <p>(2) すべての書類の右上の余白に受験番号を記入してください。</p>
<p>研究計画書</p>	B	不要	<p>「3.6.研究計画書」を参照してください。</p>

- *1. 出願書類のデータによる提出の詳細については、KMD Web サイトに掲載されている補足説明をご確認ください。
- *2. 修了（学位）証明書および成績証明書の内容をひとつの書式で満たすことができる証明書（「成績・修了証明書」等）がある場合はそちらを提出してください。
- *3. 「翻訳証明書」とは、訳文が原本と同一内容であることを証明する書類です。日本語または英語で作成された翻訳証明書を提出してください。翻訳証明は大使館等の公的機関に依頼してください。

3.6. 研究計画書

- これまでの研究テーマ、研究実績、本学の後期博士課程において取り組む予定の研究テーマ、目的、方法、意義や特徴などを述べた研究計画、期待される成果、学位取得までにかかると思われる年数、必要な研究施設などについて具体的かつ簡潔にまとめてください。
- A4 もしくはレターサイズ用の紙設定（原則として用紙はタテ長、ヨコ書き）で、5 ページ以内（表紙不要）の PDF で作成してください。指定のページ数を超えた研究計画書は不備とし、選考対象にしませんのでご注意ください。本文の最小フォントサイズは、11 ポイントにしてください。書式・字数等は任意です。
- 書類作成にあたり、ヘッダ、フッタは、以下のように設定して下さい。
 - 右上ヘッダ：受験番号
 - 右下フッタ：ページ番号（各ページ/総ページ数）（例：1/5、2/5、3/5、4/5、5/5）
- 1 ページ目上部に所属（大学・学部等）、氏名を記入してください。

3.7. 教員との連絡について

メディアデザイン研究科後期博士課程の出願に際して、事前に研究指導を希望する教員と連絡を取り、研究内容に関する十分な打ち合わせを行ってください。博士研究の指導を受けることに関して承認が得られた場合、その教員から入学試験に合格した場合には指導を引き受ける旨の研究指導承認番号を必ず取得し、Web エントリー時に入力してください。研究指導承認番号入力欄が空白の場合には、出願を受理できませんのでご注意ください。

以下の Web サイトの各教員ページから、コンタクトフォーム（教員へのお問い合わせ）を利用して研究指導を希望する教員にご連絡ください。

<https://www.kmd.keio.ac.jp/ja/faculty>

4. 社会人入学試験

大学院修士課程修了（あるいは大学学部卒業）後、企業・官庁・研究教育機関等で3年以上の業績・経験を積み、問題意識を明確に持った社会人で、在職したまま博士号の学位取得を目指す方のための入学試験です。

4.1. 出願資格

以下の各項目のいずれかに該当することが必要です。ただし、第2号による出願を希望する場合は、出願資格の認定を受けるため、事前審査（「4.2. 事前審査」参照）が必要となります。

第1号. 日本国内において大学院修士課程を修了した者、または日本国外において修士の学位に相当する学位を授与された者で、入学時現在、企業・官庁・研究教育機関等における在職年数が3年以上の者

第2号. 大学を卒業し、入学時現在、企業・官庁・研究教育機関等における在職年数が3年以上かつ在職中の者で、大学院メディアデザイン研究科において、修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者

4.2. 事前審査

第2号による出願を希望する場合は、事前に出願資格の認定が必要となりますので、以下のとおり必要書類を提出してください。なお、事前審査用に一度提出された書類であっても、出願に際して出願書類として提出を求められた場合は、再度提出する必要があります。

- ・ **全ての必要書類**：書類を PDF データに変換した上で、所定の Web サイトにアップロードしてください。アップロード用の Web サイトは個別に案内しますので、日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当のメールアドレス <kmd@info.keio.ac.jp>宛に、事前審査を希望することを明記した電子メールを、提出期間内に送信してください。なお、必要書類の電子メール添付での送信は行わないでください。

アップロード用の Web サイトの情報は、上記の電子メールを受信後 3 日以内（休祝日を除く） に送信いたします。電子メールの送信から 3 日（休祝日を除く）が経過しても入試担当からの返信がない場合は、再度電子メールを送信してください。

書類のアップロードは、アップロード用の Web サイトの情報を受け取った日を含めて 2 日以内 に完了させてください。アップロード完了後は、上記のメールアドレス宛に連絡を行ってください。

- ・ **卒業証明書および成績証明書**：卒業証明書および成績証明書は、PDF データの提出に加えて、原本の郵送も必要です。提出期間内（締切日消印有効）に、日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当に郵送（国内からは簡易書留速達または書留速達、日本国外からは FedEx、DHL 等の郵便物の追跡ができる国際輸送サービス）してください。

提出期間：

第 I 期	2024 年 4 月 1 日（月）	～	4 月 5 日（金）
第 II 期	2024 年 7 月 29 日（月）	～	8 月 2 日（金）
第 III 期	2024 年 11 月 11 日（月）	～	11 月 15 日（金）

提出先（卒業証明書および成績証明書）：

慶應義塾日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当
〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1
Tel: 045-564-2517

該当項目	必要書類
第 2 号	出願資格事前審査申請書*、履歴書（書式自由）、最終学歴の卒業証明書・成績証明書、職務経歴書、研究業績一覧、成果物（論文、作品等） 一覧など大学院修士課程を修了したものと同等以上の学力があると判断できる資料

* 出願資格事前審査申請書は、大学院メディアデザイン研究科 Web サイトからダウンロードしてください。

4.3. 出願および選考日程

「3.3. 出願および選考日程」と同じです。

4.4. 入学試験の内容

「3.4 入学試験の内容」と同じです。

4.5. 出願書類

「3.5 出願書類」に加え、以下の書類を出願時に提出してください。

提出書類	アップロード フォルダ*1	原本 郵送	注意事項
職務 経歴書	A	不要	(1) 在職期間中の職務経歴について、A4 もしくはレターサイズに用紙設定をした PDF にまとめてください（書式自由）。 (2) 研究業績や実務業績がある場合は併せて記入してください。 (3) 書類右上に受験番号を記入してください。

*1. 出願書類のデータによる提出の詳細については、KMD Web サイトに掲載されている補足説明をご確認ください。

4.6. 教員との連絡について

「3.7. 教員との連絡について」と同じです。

5. 出願について

5.1. 出願書類の提出方法

すべての出願書類は、Web エントリーシステム上にデータとしてアップロードする必要があります。また、一部出願書類の原本は別途郵送も必要となります。 Web エントリーおよび受験番号の発行のみを行い、出願書類データのアップロードまたは原本書類の郵送を期限までに正しく行わなかった場合は、出願が受理されない場合がありますのでご注意ください。

(1) Web エントリーおよび出願書類データのアップロード

Web エントリーシステムには、以下の Web サイトからアクセスしてください。

<https://www.kmd.keio.ac.jp/ja/admissions>

まず、Web エントリーシステムで必要情報を入力し、受験番号の発行を受けてください。次に、考査料の支払いや、出願書類への受験番号の記入等を行い、期限までに Web エントリーシステムからすべての出願書類のデータをアップロードしてください。

出願書類のデータによる提出の詳細については、KMD Web サイトに掲載されている「出願書類データの作成方法」も合わせて必ずご確認ください。

(2) 一部出願書類（原本）の郵送

出願書類データのアップロード完了後、出願書類のうち「卒業・修了（見込）証明書」「学位取得（見込）証明書」「成績証明書」「(CEMS 入試の出願者のみ) 言語に関する能力を証明する書類」の原本を、期限までに以下の送付先および送付方法の案内にしたがって郵送（消印有効）してください。

<送付先・送付方法>

慶應義塾日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

Tel: 045-564-2517

1. 窓口での出願書類の受付は行いません。
2. 出願書類は日本国内、国外ともに締切日消印有効です。出願期間を過ぎて送付された書類は一切受理できません。
3. 日本国内からの出願書類は、簡易書留速達または書留速達にて郵送してください。
4. 日本国外からの出願書類は、FedEx、DHL 等の郵便物の追跡ができる国際輸送サービスを用いて郵送してください。また、受験番号、利用サービス名、および追跡番号を電子メール（Email: kmd@info.keio.ac.jp）で連絡してください。
5. 封筒には「KMD 出願書類在中」と赤で明記してください。

5.2. 考査料

国内出願 35,000 円

国外出願* 10,000 円

- * 出願者本人が日本国籍以外の国籍の方でかつ日本国外に在住している場合に限ります。日本国籍の方で日本国外在住の場合、または日本国籍以外の国籍の方で日本国内の 3 ヶ月以上の在留資格を有している場合の考査料は 35,000 円です。

なお、上記金額は、一般入試、社会人入試に共通です。

【日本国内から出願される方】

1. 以下の Web サイトから所定の振込用紙をダウンロードのうえ、必ず所定の振込用紙を使用して、最寄りの金融機関（郵便局は不可）の窓口から慶應義塾指定口座宛に現金にて振込んでください。ATM、スマートフォン、PC 等による振込みは避けてください。振込手数料は各自負担をお願いします。

<https://www.kmd.keio.ac.jp/ja/admissions>

振込みの際、振込金受付証明書と振込金等領収証を受け取り、振込金受付証明書（収納印があること

を確認のことは Web サイトからダウンロードした振込金受付証明書台紙（考査料）に貼付し、他の出願書類とともに Web エントリーシステムにアップロードしてください。振込金受付証明書および振込金等領収証の原本はお手元に大切に保管してください。

2. クレジットカードでの支払いはできません。

【日本国外から出願される方】

1. 出願者本人が日本国外に在住している場合にのみ、クレジットカードによる支払いが可能です。Web エントリーを行い受験番号が発行された後、以下の Web サイトから支払手続きを行ってください。カード決済完了後、受付完了画面を印刷または保存し、他の出願書類とともに Web エントリーシステムにアップロードしてください。

<https://www.kmd.keio.ac.jp/ja/admissions>

2. クレジットカードをお持ちでない場合は、所定の金額の国際郵便為替（支払地＝東京、円建て）を購入してください。受取人欄は「慶應義塾メディアデザイン研究科」、受取人住所は「東京都港区三田 2-15-45」としてください。手数料は各自負担をお願いします。

国際郵便為替は郵便局で購入してください。国際郵便為替の取り扱い郵便局については、各自で確認してください。円建ての国際郵便為替を作成できない国・地域に在住している出願者は、外貨建て（例えば、US\$ 建て）の国際郵便為替を購入してください。この際、当日の窓口対顧客相場で所定の金額となるようにしてください。

国際郵便為替は、米国では本人が直接郵便局窓口で為替証書を受け取ることができますが、他の国・地域では郵便局で送金手続きをすると、為替証書は郵便局から大学に直接送られます。この場合、受領証書（レシート）を受取り、そのスキャンデータを Web エントリーシステムにアップロードしてください。受領証書（レシート）の原本は、各自で保管をしてください。

国際郵便為替の取り扱いがない場合には、送金小切手を利用してください。円建ての送金小切手を購入できない場合には、購入時のレートを確認して、考査料分の外貨建て（例えば、US\$ 建て）の送金小切手を購入してください。

WESTERN UNION での送金は、個人が個人宛に送金する場合に利用できるシステムです。大学に送金しても換金できませんので、WESTERN UNION は利用しないでください。

【考査料の返金】

納入した考査料は、いかなる理由があっても返金しません。

5.3. 出願に関する注意事項

1. 出願期間を過ぎたものは一切受理できません。また、その他の理由によって出願が受理されない場合があります。出願が受理されなかった場合には、出願不受理を通知する電子メールを個別に送信しま

す。不受理の通知が届かなかった出願については、受理されたものとみなされます。

2. 出願情報や提出書類について、公的調査機関・最終出身校・在学学校・推薦者等に事実確認や真偽確認を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
3. 記載事項が事実と異なる場合や、その他不正がある場合は、受験資格および入学資格が取り消されます。その場合、考査料、学費等は返還いたしません。
4. 指定された出願書類以外の書類は提出を行わないでください。推薦状も受理することはできません。出願に際して推薦者がいる場合は、推薦者の許可を得た上で、Web エントリーシステムの所定欄に推薦者情報を入力してください。必要に応じて、推薦者に出願者の情報を照会する場合があります。なお、推薦者情報の入力が出願に必須ではありません。
5. 一旦提出されたすべての出願書類は、一切返還することはできません。
6. 身体の機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願期間最終日までに日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当に連絡してください。
7. 大規模災害等の理由により、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。試験当日の開始時間変更の有無等については、メディアデザイン研究科Webサイトでお知らせします。

<https://www.kmd.keio.ac.jp/ja/>

8. この他、出願に関する注意事項を随時以下の Web サイトに掲載しますので、出願に際しては必ず確認してください。

<https://www.kmd.keio.ac.jp/ja/admissions>

6. 合格発表について

【1 次選考合格発表】

1 次選考の結果は、Web エントリーシステム上で発表します。2 次選考の詳細についても併せて発表します。発表はすべて受験番号で表示します。1 次選考の結果についての問い合わせには一切応じられません。また、フィードバックも行いません。

<https://entrance.kmd.keio.ac.jp/entrance.cgi>

【2 次選考合格発表】

2 次選考の結果は、Web エントリーシステム上で発表します。発表はすべて受験番号で表示します。合否結果についての問い合わせには一切応じられません。また、フィードバックも行いません。

<https://entrance.kmd.keio.ac.jp/entrance.cgi>

7. 入学手続について

所定の手続期間内に定められた手続を完了しないと入学の資格を失いますので、十分注意してください。

7.1. 入学手続書類の入手方法

入学手続に必要な書類は、各入学手続期間の約 3 週間前（III 期入学試験に合格し 4 月に入学する者は 2 次選考合格発表後）に、出願時に登録されたメールアドレス宛に電子メールで送信します（出願時に日本国内の住所を登録された方のみ、振込用紙が別途郵送されます）。各入学手続期間の 2 週間前の時点で入学手続書類が到着しない場合は、日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当まで電子メールでお問い合わせください。

7.2. 入学手続期間

【2024 年 9 月入学】 2024 年 7 月 10 日（水）～7 月 18 日（木）

【2025 年 4 月入学】 2025 年 2 月 5 日（水）～2 月 13 日（木）

【2025 年 9 月入学】 詳しい日程については 2 次選考の合格発表時にお知らせします。

入学時期の変更は原則認められていませんが、日本政府（文部科学省）奨学金留学生等の応募者で、所定の入学手続期間に最終選考の結果通知が間に合わない場合は、入学手続期間開始前に個別にご連絡ください。

7.3. 入学手続書類の提出先および郵送方法

入学手続書類は以下に郵送してください。

慶應義塾日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

Tel: 045-564-2517

日本国内からは簡易書留速達または書留速達、日本国外からは FedEx、DHL 等の追跡が可能な国際輸送サービスによって郵送してください。封筒には「KMD 入学手続書類在中」と赤で明記してください。書類の提出は、国内の場合は締切日消印有効、国外の場合は締切日必着とします。国外から投函する場合、受験番号、国際輸送サービス名、および追跡番号を電子メール（Email: kmd@info.keio.ac.jp）で連絡してください。入学手続書類の到着に関する問い合わせには回答しません。到着の確認は追跡番号等からご自身でご確認ください。

7.4. 提出書類

提出書類	注意事項
入学手続書	所定の用紙に必要な事項を記入し提出してください。
振込金受付証明書 (授業料等) または 送金依頼書控のコピー (日本国外から送金する 場合)	<p>【国内から手続する場合】</p> <p>(1) 所定の振込用紙に必要な事項を記入のうえ、金融機関の窓口にて振り込んでください。振込用紙は、出願時に日本国内の住所を登録された方にのみ別途郵送されます。*1</p> <p>(2) 振込み後、振込金受付証明書を所定の台紙に貼付し、提出してください。振込金等領収証は各自で保管してください。</p> <p>【日本国外から手続する場合】</p> <p>(1) 慶應義塾大学指定の銀行口座に振り込んでください。<u>*送金小切手、現金書留、郵便為替は受け付けません。</u></p> <p>(2) <振込口座 Account Information></p> <p>Bank name: Sumitomo Mitsui Banking Corporation</p> <p>Branch: Mitadori Branch</p> <p>Swiftcord: SMBCJPJT</p> <p>Address: 5-28-1 Shiba, Minato-ku, Tokyo 108-0014 Japan</p> <p>Account type: Ordinary Account</p> <p>Account number: 8374538</p> <p>Name of the account: Keio University</p> <p>Remittance fee: The remitter defrays the fee</p> <p>(3) <振込情報・金額></p> <p>送金方法：電信送金 (Telegraphic Transfer)</p> <p>支払方法：通知払 (Advise and Pay)</p> <p>銀行手数料区分：依頼人負担 (送金人負担)</p> <p>通貨：日本円 (JPY)</p> <p>送金目的：学費等</p> <p>連絡事項：受験番号および入学手続者本人の氏名</p> <p>送金金額：修士課程の場合 1,982,600 円 (全納)</p> <p style="padding-left: 150px;">または 991,350 円 (分納)</p> <p style="padding-left: 100px;">後期博士課程の場合 1,202,600 円 (全納)</p>

	<p>または 601,350 円 (分納)</p> <p><u>9 月入学者は、入学手続き時に授業料等の全納はできません。必ず分納を行ってください。</u></p> <p>(4) 現地でかかる手数料のほかに日本の銀行で手数料がかかります。銀行手数料等により生じた不足分は後日、本人に請求しますのでご了承ください。</p>
学生台帳	<p>(1) 所定事項をすべて記入してください。</p> <p>(2) 学籍番号は記入不要です。</p>
住民票 (本人)	<p>(1) 入学手続き時に日本国内に居住している場合は、3 ヶ月以内に発行された世帯主名の記載のある住民票 (マイナンバー (個人番号) が記載されていないもの) を提出してください。</p> <p>(2) 入学手続き時に日本国外に居住している場合は、居住国で発行された居住証明書 (またはそれに準ずるもの) を提出してください。日本語もしくは英語以外の言語で作成された場合は、日本語か英語の翻訳を添え、大使館等の公的機関が作成した翻訳証明書を添付してください。入学後速やかに、3 ヶ月以内に発行された世帯主名の記載のある住民票 (マイナンバー (個人番号) が記載されていないもの) を改めて提出してください。</p>
<p>パスポートの写し</p> <p>(本人)</p> <p>*日本国籍以外の方のみ</p>	<p>(1) 日本国籍以外の方は、パスポートの写しを同封してください。</p>
<p>修士証明書</p> <p>学位取得証明書</p> <p>最終成績証明書</p> <p>*学位取得証明書は日本国外の大学を修了した場合のみ提出</p>	<p>(1) 修士課程見込みで受験した者、または書類原本を未提出の者のみ提出してください。出願時にすでに相当の証明書を提出した者は不要です。また、本学からの受験者は不要です。</p> <p>(2) <u>証明書の右上の余白に受験番号を記入してください。</u></p> <p>(3) 入学手続き時点で発行されない場合は、「入学手続書」の連絡欄にその旨と発行予定日を記入し、発行され次第郵送で提出してください。</p>
<p>教育部学歴証書電子注冊備案表 (英文)</p> <p>*中国大陸の大学を卒業した者のみ</p>	<p>(1) 中国大陸の大学を卒業した者は、「教育部学歴証書電子注冊備案表」(英文) を提出してください。</p> <p>(2) 「教育部学歴証書電子注冊備案表」は、中国教育部の Web サイト <www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>に登録した上で、PDF ファイルで入手し印</p>

	刷してください。提出時点で Web 認証の有効期限が 3 ヶ月以上残っていることを確認してください。
誓約書 (秘密保持契約書)	(1) 内容を良く読んで、同意されるようでしたらサインをしてください。 (2) 「大学提出用」のみ提出し、「本人保管用」はご自身で保管をしてください。 (3) 学籍番号は記入不要です。
肖像および音声の記録 およびその利用に関する 承諾書	(1) 内容を良く読んで、同意されるようでしたらサインをしてください。 (2) 「大学提出用」のみ提出し、「本人保管用」はご自身で保管をしてください。 (3) 学籍番号は記入不要です。
安全保障輸出管理に関する 誓約書	(1) 内容を良く読んで、同意されるようでしたらサインをしてください。
その他	日本国外からの受験者で在留資格認定証明書の代理申請を希望する場合は、入学手続時に一部追加書類の提出が必要になる場合があります。*2

*1. 「7.5. 入学時に必要な費用」を参照のうえ、振込用紙の金額に間違いがないか、各自確認してください。

*2. 在留資格認定証明書の代理申請については、別途案内が送付されます。代理申請を希望する場合は、連絡を受けた後に以下の書類を提出してください。

1. 在留資格認定証明書交付申請書
2. 写真（縦 4cm × 横 3cm、カラー 1 枚）
3. 1 年間の学費以上の額が記載された「銀行の残高証明」または「奨学金の受給証明書」
4. パスポート（氏名・国籍・顔写真・パスポート番号・パスポートの有効期限が記載されているページ）のコピー

* 規定額に満たない場合は、在留資格認定証明書の代理申請ができません。

* 手続書類等の詳細については、以下の入国管理局の Web サイトも参照してください。

<https://www.moj.go.jp/isa/>

在留資格の変更または更新をされる方は、入学手続完了通知受信後に、以下の書類を持参してください。入学手続完了通知受信前の手続きはできません。

1. 在留資格変更・更新申請書
 2. 在留カード
- * 手続書類等の詳細については、以下の入国管理局の Web サイトも参照してください。

<https://www.moj.go.jp/isa/>

7.5. 入学時に必要な費用

学費は年度ごとに納めていただきます。入学時に必要な費用は以下のとおりです。2026 年度以降の学費は、在学中も年度により必要に応じて改定されることがあります。9 月入学者の学費は、初年度分の半額の金額が記載されています。

(単位：円)

種別	2025 年 4 月入学者		2024 年 9 月入学者 2025 年 9 月入学者	
	修士課程	後期博士課程	修士課程	後期博士課程
在籍基本料 (分納の場合)	60,000 (30,000)	60,000 (30,000)	30,000	30,000
授業料 (分納の場合)	1,920,000 (960,000)	1,140,000 (570,000)	960,000	570,000
学生健康保険 互助組合費 (分納の場合)	2,600 (1,350)	2,600 (1,350)	1,350	1,350
合計 (分納の場合)	1,982,600 (991,350)	1,202,600 (601,350)	991,350	601,350

- *1. 学生健康保険互助組合加入費を除いた学費は、春学期・秋学期に分けて納入することができます。
- *2. 9 月入学者の必要な費用には、入学年度の秋学期分の費用のみを表示してあります。春学期学費は 4 月末日までに納入するものとします。
- *3. 4 月入学者が入学時に春学期分のみを納入した場合、秋学期学費は 10 月末日までに納入するものとします。
- *4. 学生健康保健互助組合費には加入費 100 円を含みます。加入費は初年度のみ徴収しますが、本大学院修了者が引き続き本研究科に入学する場合には不要です（専門職学位課程修了者は除く）。
- *5. 義塾が委託されて徴収する学生健康保健互助組合費については、在学中も年度により必要に応じて改定されることがあります。
- *6. 上記費用に加え、入学直後に行われるクラッシュコース合宿の費用（実費）がかかる場合があります。クラッシュコース合宿の実施に関する詳細については別途通知します。

*7. 多くの授業は各自のノートパソコンの使用を前提にしていますので、入学時までには準備してください

7.6. 入学手続完了通知

入学手続が完了した方に、入学手続完了通知を電子メールにて送付します。入学手続期間終了後 2 週間を経過しても入学手続完了通知が届かない場合は、日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当までメールにてお問合せください。

7.7. 入学辞退について

納入された費用は、原則として返還しません。ただし、入学手続終了後、以下の期日までに入学辞退の手続きを完了した場合に限り、すべての入学に要する費用を返還します。

申請期日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024 年 9 月入学予定：2024 年 9 月 20 日（金）午後 3 時締切 ・ 2025 年 4 月入学予定：2025 年 3 月 31 日（月）午後 3 時締切 ・ 2025 年 9 月入学予定：2025 年 9 月 19 日（金）午後 3 時締切 <p>*郵送の場合には締切当日午後 3 時までには届くように、書留扱で送付してください。持参の場合も締切当日午後 3 時までとします。</p>
提出先	慶應義塾日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当 〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1
提出書類	(1) 入学辞退届*1（所定用紙に本人および保証人の署名・押印が必要です） (2) 授業料等の振込金等領収証（金融機関の出納印のあるもの）

*1. 入学辞退届用紙は、日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当に電子メールにて請求してください。

8. 学校債・寄付金について

8.1. 慶應義塾債（学校債）・慶應義塾教育振興資金（寄付金）について

慶應義塾債 一口 10 万円（できましたら三口以上のご協力をお願いいたします。）
 大学院修了時または慶應義塾離籍時に償還いたします。

慶應義塾教育振興資金 年額 一口 3 万円（できましたら二口以上のご協力をお願いいたします。）

いずれも任意のものではありますが、教育充実のために使われるもので、多くの方々にご協力をいただいております。詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

8.2. 福澤基金（寄付金）・小泉基金（寄付金）について

福澤基金（福澤諭吉記念慶應義塾学事振興基金）は研究の振興・研究者の育成、小泉基金（小泉信三記念慶應義塾学事振興基金）は塾生に対する学問および体育の奨励や一貫教育校の学事振興を目的として設置されています。慶應義塾の研究・教育のさらなる充実と発展のため、両基金の拡充にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

9. 奨学制度

勉学の意欲を持ちながらも、経済的に修学が困難で、かつ成績・人物ともに優秀な学生に対し、本大学には以下のような奨学制度があります。

【日本国籍・永住者学生向け奨学金】

1. 「慶應義塾大学大学院奨学金」

慶應義塾大学独自の給付奨学金です。修士課程・後期博士課程の学生を対象とし、給付期間は1年で、毎年出願することができます。

2. 「日本学生支援機構奨学金」

国による貸与奨学金で第一種（無利子貸与）と第二種（有利子貸与）があります。

3. 「指定寄付奨学金」

三田会、塾員個人などからの寄付による給付奨学金です。

4. 「地方公共団体・民間団体奨学金」

地方公共団体、社・財団法人、企業などによる奨学金で給付と貸与があります。

【外国籍学生向け奨学金】

外国籍学生向け奨学金の詳細については、以下の Web サイトをご覧ください。

<https://www.ic.keio.ac.jp/>

ほとんどの奨学金に関して、募集は入学後となります。募集の都度、各所定の Web サイト等に情報を掲出します。私費留学生を対象とした奨学金に関しては、主として上記 Web サイトに情報が掲出されます。

10. 安全保障輸出管理

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」等に基づく安全保障輸出管理（国外への貨物・技術の持ち出し・送付等、及び国内での外国人等（外国人研究者・留学生等）への技術提供について、経済産業大臣の事前許可が必要かどうかの事前確認を含む）を行っています。それにより、教育や研究に制限がかかり、希望する教育・研究内容等の変更を求められる場合があります。

※安全保障貿易管理の詳細については、以下の経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》 <https://www.meti.go.jp/policy/ampo/>

お問い合わせ先

慶應義塾日吉学生部大学院メディアデザイン研究科入試担当

Email: kmd@info.keio.ac.jp